

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会報

2017
月刊

1月号

第313号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



平成29年 特別養護老人ホーム明翠苑元旦新年式

新年を迎えて

社会福祉法人滴翠会

会長 高木 康夫

新年明けまして

おめでとうございます

平成29年の輝かしい新春を、皆さますこやかに迎えになりましたことを謹んでおよろこび申し上げます。

今年には社会福祉法人滴翠会が創立41周年を迎え半世紀を目指す姿勢を鮮明に表明する年であります。時あたかも養護老人ホーム滴翠苑は創立41周年、救護施設慈翠館は創立39周年、特別養護老人ホーム明翠苑は創立36周年、デイサービスセンター華翠会館は創立28周年、ユニット型特別養護老人ホーム明翠苑は創立18年の歳月を経てそれぞれの位置で滴翠会を支える大きな柱に成長しました。

滴翠会会報は平成29年新年号313号を発行しました。今年もご愛読下さいますようお願い申し上げます。

新年にあたり皆様のご多幸をお祈りいたします。



平成29年新年式

●養護老人ホーム
 てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL 〇二九九―五九―三六三一

新年を迎えて

養護老人ホーム 滴翠苑
 施設長 永井 剛

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年を振り返りますと、世界や日本を取り巻く社会・経済情勢は、相変わらず混沌とした一年でした。また、地震や豪雨等による自然災害も日本各地で多発し、国民一人一人がより一層の危機管理能力が求められるところで、滴翠苑ではこのような状況下で、利用者の皆様が安全かつ穏やかな生活が営めるよう、職員全員が緊張と不安感を持つて施設運営に携わっています。本年も旧倍にも増して、転倒予防や感染症対策、自然災害に対する設備整理や万が一の時に的確に対応出来る様訓練やマニュアルの見直しを適宜実施し、「真摯で前向きな施設運営」を進める所存です。つきましては、関係各位の叱咤激励を賜れますよう、本年もよろしくお願い申し上げます。

年頭の辞

平成29年元旦を迎え、集會室にて年頭の辞が執り行われ新年を祝いました。君が代斉唱に続き、会長・苑長より新年の挨拶があり、今年の滴翠苑の目標等の話がありました。続いて利用者自治会の千寿会会長は、「皆が健康に気を付けて元気に楽しい生活を送りましょう」と挨拶がありました。その後祝杯をあげて、利用者の皆様の今年の抱負を聞きました。

「健康で一年間を過ごしたい」
 「運動をして体力をつけたい」
 「遠足に行きたい」
 「家族と外出したい」
 など、自分の希望や健康面に関する抱負がたくさんありました。最後に、記念撮影をして、皆様の笑顔で年頭の辞が閉会しました。昼食は、お雑煮とおせち料理でした。お餅や伊達巻、栗きんとんなどと満足できたようでした。今年一年が皆様にとって良い年になりますように、職員一同がんばっていきます。



クリスマス忘年会

クリスマス忘年会

12月21日に滴翠苑集会室にて、クリスマス忘年会が滴翠会の姉妹施設を招待して開催しました。

会場は、大きなクリスマスツリーとハート型に並べられたキャンドルイルミネーションで幻想的な雰囲気でした。

余興は、慈翠館の合奏クラブによる「きよしこの夜」と「エーデルワイス」のハンドベル演奏をして頂きました。

滴翠苑の利用者は、「ジングルベル」「おもちゃのチャチャチャ」を鈴やタンバリンを使い演奏し会場内は大いに盛り上がりました。その後、ケーキを頂き皆さん美味しいと大喜びでした。

最後に、サンタクロースが登場しました。会場内全員にお菓子のプレゼントを渡したクリスマス会は終了となりました。皆さんとても楽しそうで、賑やかなクリスマス忘年会になりました。

新年を迎えて

滴翠苑千寿会

会長 高井 宇一郎

新年明けましておめでとうございませう。こうして皆様と新年を迎えられた事を大変嬉しく思います。

昨年は、穏やかに楽しく毎日を過ごすことができました。今年も利用者全員が何事もなく、心豊かに朗らかに毎日を過ごせますよう心より願っています。

また、利用者一同健康管理に気を付けて、お互いに協力し合いながら元気に一年過ごして行きたいと思っています。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

❀ 1月の行事

年頭の辞 1月1日
新年会 1月26日



平成29年 新年式 元旦

●救護施設
慈翠館だより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

新春を迎えて

救護施設 慈翠館
施設長 磯島 肇

新年明けましておめでとう御座います。

旧年中は施設運営に対し、ご家族をはじめ各関係の皆様にご支援、ご指導を賜り、深く感謝申し上げます。昨年、熊本地震や神奈川県での障害者殺傷事件など、災害に対する施設設備の充実、セキュリティ等の防犯対策など改めて考えさせられた年でもありました。被害に見舞われました皆様に対し、改めてお見舞い申し上げます。

今年も昨年同様、法人基本方針『緊張感と不安感と期待感』をもって、職員一同地域に根付いた施設を目指してまいります。今後とも施設運営に対してご理解、ご支援、ご協力を賜りたく、併せてご家族、関係機関の皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶と致します。

新年のご挨拶

慈翠館 みどり会
会長 田崎 文朗

新年明けましておめでとうございませう。こうして皆さんと新春を迎えることが出来、嬉しく思います。

昨年は新しく慈翠館に入所された方が多く、賑やかで楽しい毎日を過ごすことが出来ました。今年も利用者全員が何事もなく、健康に過ごせることを願っています。

私達も年齢を重ね、なかなか自分の思い通りにならない事があります。そんな時は、利用者同士や職員の皆さんと一致団結して乗り越えてきました。慈翠館での生活がよりよいものになるよう、皆で協力していきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



クリスマス忘年会

クリスマス忘年会

12月14日、合奏クラブのハンドベル演奏のきれいな音色と共に、クリスマス忘年会の幕が開きました。

石岡市の福祉作業所ひまわりの皆様15名にも参加していただき、曲に合わせてダンスを披露して下さいました。慈翠館利用者余興では、鶴やおじいさんおばあさんに扮装し「鶴の恩返し」を披露しました。又、今年の職員余興は、劇と踊りでした。劇では半月に型取られた段ボールが、ウサギやクリスマスツリーに次から次へと変化し、変わる度に皆さんからも歓声が沸き上がりました。

そして昼食時には、ちらし寿司や大きなローストチキンが振る舞われ、おやつではイチゴのショートケーキを食べべて皆さん大満足のようでした。

今年最後の行事、館内は笑顔に溢れていました。

新任職員紹介

調理員 小林 淳子

(平成28年12月採用)

12月より、慈翠館の調理員として勤務する事になりました小林淳子です。趣味は、ドライブでパワースポット巡りにはまっています。日立市にある御岩神社には、赤い石を目標に山登りをするのですが頂上の景色と達成感！下山した時のすがすがしさは、何とも言えない。「心」のモヤモヤがすっきりして、私のお気に入りの神社です。慣れない仕事でご迷惑をおかけする事が多々あるかとおもいますが、一日も早く戦力となるように頑張りますので、ご指導のほど、よろしくお願い致します。

＊職員研修・会議

全国救護施設協議会第2回総会

生活対応力向上研修

12月1日
12月22日

＊1月の行事

新年式
感謝祭

1月1日
1月31日



新年式 会長あいさつ

●特別養護老人ホーム
 めいすいえん
明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
 TEL 〇二九九―二三―九六二〇

新年を迎えて

特別養護老人ホーム 明翠苑

施設長 松田 順一

あけましておめでとうございます。皆様とともに新年を迎えることができましたことをたいへんうれしく思います。

昨年は、社会福祉法人滴翠会が創立40周年ということで、「創立40周年記念誌」の作成、施設合同の慰霊祭、記念碑の建立といった記念事業が行われました。明翠苑もおかげさまで昨年創立35周年を迎えることができました。これまでご支援くださいました皆様、ここから感謝申し上げます。今までの経験を活かしつつ、より良い高齢者福祉施設を目指し、未来に向けて努力していきたいと考えます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新春を迎えて

明翠苑万寿会会長 仲 榮次郎

新年明けましておめでとうございます。皆様と新年を迎えられたことを嬉しく思います。

苑での生活はとても楽しく、趣味の塗り絵を色鉛筆を使って一生懸命一つの作品を塗っています。

他にも苑での楽しみは朝・昼・晩のご飯です。調理員さんが一生懸命作ってくれるご飯は、とても美味しく毎日楽しみにしています。

また毎月いろいろな行事もあり、皆さんと楽しく笑って過ごしています。新年を迎え、これからも皆さんと一緒に健康で楽しく過ごしていけることを心より願っております。今年もよろしくお願いいたします。



ガールスカウトとクリスマス会

クリスマス・忘年会

12月23日、今年最後の大きな行事であるクリスマス忘年会が、今年も石岡市内のガールスカウトの皆さん21名が来苑して華やかに行われました。

クリスマス会は暗くなったホールにガールスカウト一人ひとりがキャンドルを持って入場し、集火台に並べていくという厳かな雰囲気が始まりました。その後の交流では、一緒に紙風船パレ―をしたり童謡を歌ったあと皆さんから肩たたきをしてもらうなどして楽しいひと時を過ごしました。

ケーキと紅茶のティータイムで一息ついたあと、サンタさんとトナカイの格好をした職員よりプレゼントが贈られ、ガールスカウトの皆さんからもクリスマスカードとプレゼントを頂きました。利用者からは、「ケーキが美味しかった」「プレゼントをもらって嬉しかった」などの声が聞かれました。とても楽しいクリスマス会でした。

ふあみりー通信

12月の出来事

12月6日 お正月を控え、理美容ボランティアさんに散髪して頂きました。皆さん「スツキリした」と喜ばれていました。

12月14日 ふらんす亭喫茶が行われました。一番人気は、調理員特製のチョコプリンでした。

12月21日 ふらんす亭食事を行い、肉井セット・鯖の味噌煮定食・タンメンセット・ビーフシチューセットの中から選んでいただきました。

明翠苑ニュース

(12月分)

面会	82件	延116名	来苑
ショートステイ	7名	延51日	利用
ボランティア			
売店ボランティア	1名	1日	来苑
理美容ボランティア	1名	2日	来苑
研修			
リスクマネジメント研修		12月9日	
生活対応力向上研修		12月22日	



氏神様へ初詣

●デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
 TEL〇二九九―三三―八二〇〇

新年を迎えて

デイサービスセンター華翠会館

センター長 松田 順一

あけましておめでとうございます。

昨年もご利用者の皆様をはじめ、ご家族の皆様、関係機関の皆様のご協力をいただきまして誠にありがとうございます。おかげさまで華翠会館の運営も順調に進める事が出来ました。

華翠会館は今年28周年を迎えますが、これまで通りご利用者の明るい笑顔が見られるように、真心を込めて介護サービスを提供していきたいと考えております。

介護保険制度は、年々変化し一般の方には分かりづらくなっていますが、ご利用者の皆様には華翠会館にて有意義な時間を過ごしていただきたいと考えております。

本年も変わらぬご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

あけましておめでとう

ございます

デイサービスは1月2日より、皆さんの元気なお姿と共に無事新年を迎えることができました。

2日はすごろくやカルタ等を和気あいあいと楽しまれ、お正月の気分を堪能されました。

3日は昼食に紅白かまぼこや伊達巻、黒豆などのおせちをいただきました。午後には近くの葉彦神社（石岡市半ノ木）で初詣をし茨城空港まで足を伸ばしてドライブへ行きました。

今年はいろいろな催し物を企画したり、もっとたくさんの方の新規利用者様に来ていただきたいと考えています。

利用者様と職員が元気にたくさん笑えるよう頑張ります。

本年もよろしくお祝い申し上げます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六三四

介護予防・

日常生活支援総合事業

制度改正により、平成28年4月より要支援認定者を対象とした地域支援事業（介護予防事業、包括的支援事業、任意事業）の中の介護予防事業が「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に移行することになりました。

総合事業に移行するのは「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」です。これ以外のサービスは今までどおり介護予防給付が受けられ、総合事業と介護予防給付を組み合わせることも可能です。

総合事業のサービス事業者について



は、現行の訪問介護事業所とデイサービスはそのまま指定が受けられるようなので現在サービスを利用している要支援者は今までどおりサービスが受けられるようです。また、訪問介護・デイサービスとも今と同じ内容のものほかに、緩和した基準で実施するサービス、住民やボランティア主体で自主的に参加する体操や運動なども今後実施を検討しているようです。

総合事業への移行については平成29年4月以降の要支援認定者からとなっているため、現在要支援認定を受けて

いる方は現在の有効期間中はこれまでどおり予防給付として利用できます。4月以降の更新や新規認定で要支援となった方が総合事業の対象となります。現在要支援認定期間は1年間です。1年かけて総合事業に移行していくというわけです。また、日常生活の状況や心身の健康状態をチェックする「基本チェックリスト」により総合事業の対象者と判断された人も利用することができます。

介護保険制度は3年ごとに改正され、段階的に実行されていきます。平成27年の改正では今回の要支援者の地域支援事業への移行のほかに、特別養護老人ホームの入所基準が要介護3以上とされ、高所得者の自己負担額が2割になりました。

次の制度改正は平成30年です。

ケアマネジャー 井川 由美子

私のMENU メニュー

☆鯛の中華風刺身

祝い事にはかかせないとされている鯛は、寒さを乗りきるために脂を蓄えているこの時期が美味しいとも言われています。

●材 料 (2人分)

鯛 150g / 葱 6cm / 人参 3cm / かいわれ大根 1パック
 ①正油 大さじ1 / 酢 大さじ½ / ごま油 小さじ½

●作り方

- ①鯛は皮をはいで薄くそぎ切りにし、ラップをかけて冷蔵庫に。
- ②葱は白髪ねぎ、にんじんは極細のせん切り、かいわれ大根は半分切る。
- ③飾り用の葱、にんじん各少々を除き、残りの②を器に敷き、鯛を盛り、飾り用の葱、にんじんを天盛りにする。
- ④①②を合わせ、③に添える。

滴翠苑 管理栄養士 高田 恵美子

今月のことば 21

たった一つしかない自分を
 たった一度しかない人生を
 本当に生かさなかつたら
 人間に生まれてきた甲斐がないじゃないか

山本有三「大正から昭和にかけて活躍した文筆家」

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしく
 お願い致します。

「滴翠会会報」編集委員

滴翠苑

利用者の日常をわかりやすくお伝えして、親しみやすい会報を作成していきます。
 安原 宏一
 利用者の生活をよく見ながら楽しく分かりやすい文章でお伝えしていければと思っています。

慈翠館

皆さんに分かりやすい記事作りを心掛けていきます。
 一瀬 雅彦

様々な出来事を楽しみながら読んで伝えられる記事をつくれる様にしたいです。
 田中 祐平

明翠苑

施設での出来事を皆様に伝わるよう書いていきたいと思えます。
 小林 豊

華翠会館

デイサービスの元気いっぱいな日々をお知らせします。
 川井 恭子

居宅介護支援センター

新鮮な情報をできるだけわかりやすくお伝えできるよう努めます。
 井川由美子

